



捨てるはずの牛乳パックを利用した  
はがき作りの講座が開かれました。

牛乳パックから作ったバルブをすき  
枠に流し込み、押し花をワンポイント  
に加えて水切り。最後にアイロンでし  
わを伸ばし、一枚しかないオリジナル  
はがきのできあがり。

NOBORIBETSU

# 広報 のぼりべつ

'92 **7.1**  
No.501

■ 人口/56,940 ■ 世帯/20,279 (前月比=人口+3・世帯+35) 平成4年5月末現在

# 初心忘るべからず

## 思い出ししてください免許証を手にしたあの日……

死亡交通事故が多発しています。スピードの出し過ぎなど無謀な運転による事故が後を絶たず、今年に入ってから市内で四件の死亡事故が発生しています。

事故による被害者の苦しみはもとより、加害者のドライバーも事故の代償の余りの大きさに苦しんでいます。免許証を初めて手にした日は、交通安全をだれもが誓ったはずです。初心にかえって、一人ひとりが事故を起さない、事故に遭わない、そして尊い命を守るための行動が必要です。みんなが悲しむ交通事故は、もうご免です。

### 死亡交通事故 既に四件発生

登別市内の交通事故(人身)発生件数は、昨年を上回り、死亡事故についてもすでに四件が発生しています。

室蘭警察署管内の交通事故は六月二十日現在で九十件発生し、死者四名、負傷者百九名となっています。交通手段として、私たちの日常

して不幸のどん底に落ちるのは加害者、被害者共に同じです。とり返しのつかない事態になっ

て初めて事故の恐ろしさに気づく。そんな事例の繰り返しですが余りにも多いのが現実です。

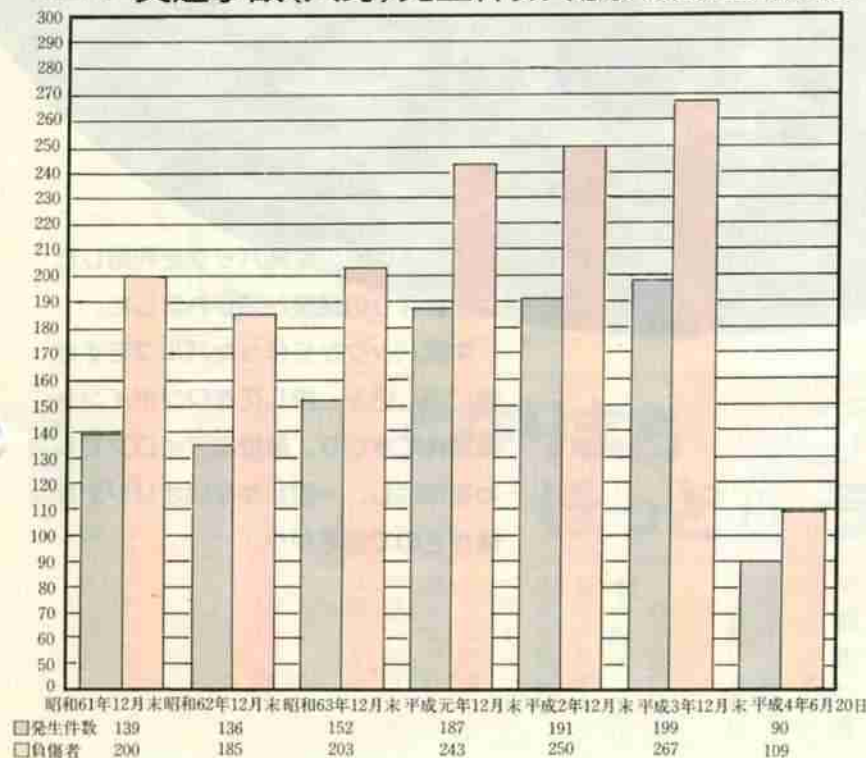
生活に欠くことのできない自動車

は、その便利さの反面、一歩誤ると歩行者はもとよりハンドルを握るドライバー自身にとっても凶器となり命を脅かします。それだけにドライバーは凶器を動かす者としての厳しい注意が必要です。

しかし、現実には発生している事故を見るとあまりにも無自覚、無責任、不注意なドライバーが多いのに驚きます。

事故による家庭の崩壊、生活設計の破たん、幸せな家庭が一瞬に

(単位:人) 交通事故(人身)発生件数 (北海道交通安全対策室調)



### 死亡者数

年	人数
昭和61年12月末	5
昭和62年12月末	3
昭和63年12月末	1
平成元年12月末	4
平成2年12月末	6
平成3年12月末	3
平成4年6月20日	4

(北海道交通安全対策室調)





# “安全はスピードダウンとゆとりから”

## 夏の交通安全運動 7月1日から7月10日まで

### 運動の重点目標

1. 観光、行楽に伴う交通事故防止
2. 2輪車の交通事故防止
3. 歩行者と自転車（特に子供、高齢者）の交通事故防止
4. シートベルト、ヘルメット着用の徹底
5. 違法駐車の手直し

### 交通事故を防ぐために

#### ハンドルをにぎったら必ず守ろう「安全運転5則」

- ① 安全速度を必ず守る……………暴走事故防止
- ② カーブの手前でスピードを落とす……………カーブ事故防止
- ③ 交差点では必ず安全を確かめる……………出合頭事故防止
- ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る……………歩行者横断事故防止
- ⑤ 飲酒運転は絶対にしない……………飲酒運転事故防止



### 子どもへの安全教育

子どもの交通事故は、私たちが大人が防いであげなければならぬのです。

家族がいる時、事故の話や夕食ときや家族がそろっているとき、近い場所ですら起きた事故の内容を話題として話してあげてください。

#### 簡単な「わが家の標語を」

簡単な「わが家の標語」をつくり貼っておくことも手軽な方法「ちよっと待て あわてて出るな ゆきはる君」などです。



家を出るときひとこと声を

家を出るとき具体的にひとこと声をかけてください。「車が通り過ぎてから右・左を見て渡るのよ」などです。

#### 余裕をもって送り出す

子どもが登校する時間は、注意を払い余裕をもって送り出すとよいでしょう。

#### くり返すことが大切です。

一・二回では記憶に残りませんから、くり返し根気よく時間を見つけて、情報を与えてください。

#### 右側が原則

歩道のあるところは歩道を、ない道路では子どもを右手につなぎ右側を歩かせ、自分から車をよけることを説明し、教えて実行させてください。





# 災害のないまちへ

## 幹線排水路整備計画



登別市は、地形的な特質から低気圧の接近により、局地的な大雨の降りやすい条件下にあり、このため過去には、数度の大雨災害に見舞われています。災害防止のためには、これまでも河川の改修や幹線排水路の整備を行ってきましたが、なお集中豪雨のときには一部低地帯に住宅浸水や道路冠水などの被害が生じています。このことから、連合町内会との市政懇談会や町内会からの地区要望の中で、強く要望のありました地区について、重点的に取り組むこととし、「災害に強い安全なまちづくり」を目指

市はこれまでも、災害防止のために河川の改修や幹線排水路の整備を進めて参りましたが、集中豪雨の時には、一部低地帯において住宅浸水や道路冠水などの被害が生じております。

このため、これまでの災害の実態をもとに、大雨災害に対する取り組みをまとめました。

本号は、平成四年度の事業内容と改修箇所をお知らせします。

し、本年度は積極的に整備を進めています。

### 河川改修事業

(七千九百五十万円)

- 西富岸川改修事業  
延長七十五メートル
- ヤンケシ川改修事業  
延長五十五メートル

### 幹線排水路整備計画事業

(二億二千万円)

- 美園鉄道沿線排水路(美園町一丁目)延長百六十メートル
- 美園42号線幹線排水路(美園町二丁目)延長五十五メートル
- 若草・新生地区幹線排水路(若草町二・三丁目、新生町一丁目)延長三百メートル
- 若山1号線幹線排水路(若山町三丁目)延長百六十メートル
- 若山4号線幹線排水路(若山町二丁目)延長六十五メートル
- 東通り幹線排水路(中央町四丁目)延長三百四十メートル
- 幌別21号線幹線排水路(幌別町三丁目)延長三百二十メートル
- 望洋線幹線排水路(片倉町二丁目)延長二百メートル
- 緑町1号線幹線排水路(緑町二丁目)延長三十メートル
- 新川29号線幹線排水路(新川町二丁目)集水桝新設四基
- 富士60号線幹線排水路(柏木町二丁目)築堤延長百五十メートル
- 登別3号線幹線排水路(登別本町一丁目)延長三百三十メートル
- 登別東町5丁目幹線排水路(登別東町五丁目)延長二百メートル





# 社会を明るくする運動

七月一日～三十一日

七月一日から三十一日までの一か月間、青少年の非行防止と更生の援助を目的とした「社会を明るくする運動」が、全国一斉に展開されます。

近ごろの少年非行は、殺人等の重大事犯が社会の注目を集めているほか、万引き・乗り物の窃盗事犯や少年の心身をむしばむシンナー・覚せい剤等の薬物濫用事犯が多発しています。

こうした状況に対処するためには、家庭、学校、職場及び地域社会が一体となり、犯罪を誘発しないような社会環境をつくる必要があります。

また、少年の徳性や規範意識を育み、非行を繰り返す少年の更生を図るために、幅広い地域活動を展開する必要がありますので、市が中心となり「第四十二回社会を明るくする運動登別地区実施委員会」を警察署、学校関係、PTA、社会福祉団体、社会教育団体等の協力を得て設置し、啓蒙パレードや児童生徒及び婦人を対象とした映画会、地区懇談会を計画しています。

青少年の健全育成と明るく住み

良い社会を作るため、市民の皆様のご協力とご参加をお願いします。

◎第四十二回社会を明るくする運動啓蒙並びに交通安全啓蒙パレード

▽日時 七月十日(金)午後一時三十分から

▽場所 若草小学校グラウンドを出発し、若草中央公園折り返し

▽その他 パレード終了後、若草小学校グラウンドにおいて、北海道警察音楽隊・カラーガード隊によるドリル演奏を午後三時十五分から行います  
※雨天の場合は、中止です。

第四十一回社明運動(平成三年度)標語入選作品

◎市長賞 見つめ合う やさしい  
目と目 明るい社会  
吉田 剛さん

◎教育長賞 友だちと 対話でつ  
くろう 社会の輪  
齊藤 善也さん

◎社会福祉協議会長賞 おもいや  
り 明るい社会へ つなぐ道  
臺丸谷美幸さん

◎特別賞 やさしさと 強い心で  
明るい社会  
石井 望さん  
筑野 梢さん



## 市民の力で 手づくり祭を...

市民が一丸となり、市内の祭から暴力団と関係のある露店を排除するようになってから、今年で4年になります。今年も皆さんの力で、手づくり祭を成功させましょう。

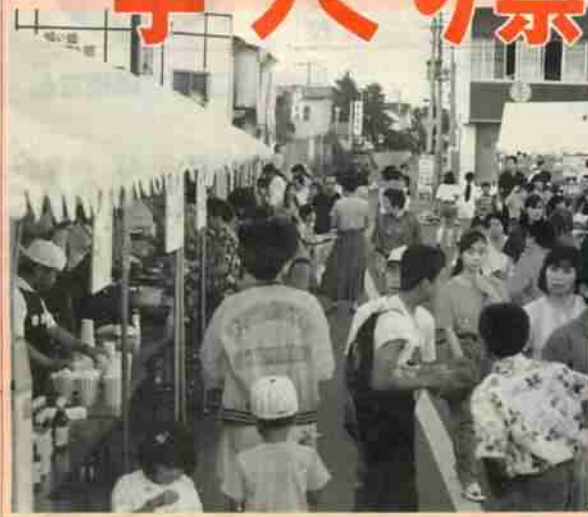
市は、登別暴力追放運動推進団体連絡協議会と協力し、市民挙げて市内から一切の暴力を排除し、平和で安心して生活ができるよう暴力追放運動を展開しています。

みんなの手で  
手づくり祭を

市民の皆さんの創意と工夫で、安全で楽しい「祭」をつくり、祭を市民のふれあいの場とすることが大切です。

今年で四回目を迎える各地区の手づくり祭に対し、市は出店方法や情報・アイデア、各種許可など積極的に協力し、応援させていただきます。

▽問い合わせ 市民課(☎1855)







# 元気で行ってきます。

## 登別市中学生海外派遣事業



市は、多くの市民が外国の生活や文化に直接触れ、国際社会の一員としての認識を深めてもらうことが、今後、国際社会へ貢献して行くうえで重要なことであると考えています。

これまでも、市民の方を対象にした海外派遣事業を行ってききましたが、平成四年度は、中学生を海外に派遣する「登別市中学生海外派遣事業」を初めて行います。この事業は、国際社会に対応できる豊かな人間性を身につけることをその目的としています。

いきいき人とまち推進事業の一環として行われる今回の海外派遣は、スカンジナビア・ニッポン・サカワ財団からの助成を受けて夏休み期間中の八月六日から十四日までデンマーク、スウェーデンの二か国に七名の中学生の皆さんが訪問します。

今号では、この七名の皆さんの抱負などについてご紹介（順不同）



伊藤 浩さん

◎伊藤 浩さん（幌別中学校二年）  
学校では生徒会の書記次長のほか、スポーツでは剣道をやっています。  
外国に行ったら、日本との生活の違いや独自の文化などもよく見て来たい。そのほかにも色々見たいと思っています。

◎萩野弥生さん（登別中学校二年）  
学校ではクラスの展示物の担当をしています。  
外国へ行くのは初めてですが、一人でも多くのお友だちをつくっ



萩野 弥生さん

て、その人の夢や日本をどう思っているのかなども聞いてみたい。それから、その国の特徴をよく表わしている所も見たい。（お城とか）思い出をたくさんつくりたいです。

◎工藤織枝さん（登別温泉中学校二年）  
部活はバレーボールをやっています。生徒会では評議委員長をやっています。海外は初めてですが、こういう研修で行けるので、外国の学校訪問など、この派遣事業でなければできないことをしてみたい。



工藤 織枝さん

◎大平満子さん（札幌内中学校二年）  
スポーツはバドミントンが好きです。生徒会では書記長をやっています。  
初めての外国ですので、日本との食生活の違うところや、文化の異なる点などを勉強してみたいと思っています。



大平 満子さん

◎赤井晋さん（緑陽中学校二年）  
スポーツは水泳をやっています。外国に行ったら、来年高校受験となるので、外国人の同じ世代の



赤井 晋さん

◎桜井千鶴さん（幌別中学校二年）  
学校では美術同好会に入り絵を描いています。  
外国は初めてですので、向うの人の生活の様子や文化の違いなどをよく見て来たいです。それから一人でもいいから、お友達をつくりたいと思っています。



桜井 千鶴さん



小林 卓也さん

日本人との考え方の違いや習慣の違いを学んできたい。それと音楽が好きなので、日本の古い音楽を伝えたり北欧の音楽も勉強してきたいと思っています。



# 「密着 保健婦の一日」

## 健康な暮しのためのお手伝い

登別市の職員の中でも、特に大勢の市民と触れ合う機会が多いのは、皆さんの健康管理のお手伝いをしていく保健婦さんたちではないでしょうか。

赤チャンからお年寄りにいたるまで、幅広い年齢層の方々を対象に、日夜奮闘しているたくましい保健婦さんたちの仕事ぶりをちょっとのぞかせてもらいました。

### 〈保健婦さんの現場〉

私が取材したのは、鶯別公民館の健康相談と希望の家（新生町）での健康教室の二件です。

鶯別公民館の会場では、保健婦さん二人と看護婦さん二人で、約三十組の母子の相談を受けていました。身体計測、栄養相談、発達相談など実に幅広い内容です。気嫌の悪い赤チャンを、笑顔であやしたり、話しかけたりしながらお母さんから普段の様子を色々とお聞きします。そばで見ていた私の感想「すごい、ずつとしゃべりっぱなし」というのが素直なところで

した。

途中、人の絶える時があります。が、それも束の間。相談の内容も相手が替わる度に違うとは限らず、少なからず似た様な話でも一人ひとり丁寧にアドバイスをしているのです。「プロだなあ」としきりに感心。

さて次は、新生町での健康教室での講話です。男女合わせて二十五名程の方々に、分かりやすいようにと用意した模造紙数枚に、説明する内容が記されています。これらの資料からも保健婦さんたちの努力の跡がうかがわれます。

この日の話は、集まった方々の年齢に合った「骨粗鬆症」についてが中心でした。この病気を予防するための食事の方法や運動の必要性などについて、ひと通りの話が終わると、次はゲームを取り入れた軽い運動の実践です。

さきほどまで、じっと話を聞いていた方々が、とたんに明るい笑い声を立てながら、ジャンケンゲームや足でボール運びなどを行

い、楽しみながら運動をしています。

これもきっと、保健婦さんのちよつとした工夫ですね。ただ話を聞くだけではなく、楽しみながら適度な運動をする、なる程なる程。こうして心地良い汗を流した人たちに再度、病気の予防のアドバイスをして保健婦さんは次の仕事へ向かって行きました。

この様に、名方面からお呼びが



あれば通常業務の中から時間を調整して市内各地へ出かけて行きます。体力のいる仕事だと私に行動で教えてくれました。

現在、市では六名の保健婦さんがいて、市内全域を振り分けて担当しているとのこと。六名というのは果たして多いのか少ないのか素人の私の頭では「五万七千人の市民に対して六名だから少ないなあ」と思ったのですが、実は人口に見合った人数なのだそうです。しかも、人口に見合った数の保健婦さんがいる市町村はあまりないとか。

ご存知の方もいると思います。保健婦の資格を取得するためには、看護学校（三年）を経て正看護婦の資格を取り、更に保健婦科で一年間勉強して試験を受けます。

それだけでなく看護婦不足なのに、看護学校三年を出てからまた…なんていう人は更に少ないだろうから保健婦さんも不足している所が多いのもうなずけます。でも、登別市の保健婦さんたちは、定着率も良いし、地域での仕事をしたいと日々考えている人など、これからの地元で活躍していける人ばかりの様なので、とても頼りになります。

### 〈保健婦さんのつぶやき〉

「なかなか成果の見えにくい仕事だけに、どこまで皆さんのお役に



立てているのか、時々不安になることも。気にかかっている赤チャンやお年寄りのお宅を訪問しても、けげんな顔で迎えられるりとさみしくなってしまう」ということもあるそうです。

保健婦さんの仕事は、市民の健康な生活のお手伝いというのが私の感想です。

健康相談（母子、成人、老人…）在宅訪問、事務等々。地味ですがなくてはならない仕事です。皆さんのご家庭でも一度はお世話になっているのではないのでしょうか。

一家に一人、保健婦さんがいたらいいなあ。



## 花いっぱい運動 6月～10月下旬

登別市民憲章推進協議会は、毎年花いっぱい運動を実施しています。  
この運動は、市民憲章の一節「緑と空気と太陽のいっぱいあるきれいなまちをつくりましょう」の精神を具体化するために実施しています。皆さんも身近なところに花を植え、美しいまちづくりに参加しましょう。

## 市民の手で まちを花いっぱい

花いっぱい運動は、六月から十月までが運動期間です。

登老連、なかまち会、各町内会など市民憲章推進協議会に参加している各団体の皆さんは、六月二十六日を皮切りに市役所庁舎、支所、公民館などにフラワーポットを設置するなどし、運動を展開しています。

また、全市的な運動の広がりを目指して、市内の各小中学校に花の苗を贈り、児童生徒の手による運動を行う一方、今年から各町内会及び各種団体等へ無料で花の苗を配布しています。

花いっぱい運動は、一部の町内会やグリーンパトロール隊でも既に取り組んでおり、地区によっては街路樹のまわりに花を植えたり、メインストリートにフラワーポットを置いたり、それぞれに工夫を凝らした運動を展開中です。

昨年の花いっぱい運動では、富岸小学校の取り組みが認められ、全国表彰を受けています。

今年も個性豊かな取り組みをする団体は、花いっぱいコンクールへ推薦しますので市民の皆さんの一人ひとりの力で、まちをきれいな花でいっぱいにしましょう。

※花いっぱい運動に関するお問い合わせは企画調整室 ☎1122まで

# ご存じですか 人権擁護委員制度を

人権は、人間が平和に生きていくうえで最も大切な権利であり、尊重されなければなりません。そこで、国民の基本的な人権を擁護し見守るため、人権の番人として誕生したのが「人権擁護

委員制度」です。

現在、市内には法務大臣から委嘱された5人の人権擁護委員がいます。人権問題や離婚、相続、金銭貸借、いやがらせ、いじめなど日常生活の問題で

お困りの方は、いつでも気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

また、札幌法務局室蘭支局(☎④6738)でも相談を受け付けています。

## 人権擁護委員



鹿内 正敏  
登別温泉町11-3  
☎④2314



吉田 勝彦  
登別東町4-7-1  
☎④1128



木村 時子  
中央町1-16-1  
☎④0511



多田 弘  
富士町6-27-4  
☎④2837



星 喬  
新生町5-20-11  
☎④8286



ガンバシ

# 成田貴志

さん

バルセロナオリンピック出場  
おめでとう



今月、スペインのバルセロナで開催されるオリンピックへ、全日本男子バレーボールチームのセッターとして、登別市出身の成田貴志さんが出場します。

幌別中学校入学と同時にバレーボールを始め、東海大第四高校、東海大学を経て、現在は日本リーグの富士フイルム・ブライネッツで活躍しており、全日本チーム十二名のうちの一人として選ばれました。

スケート選手だったお父さんと陸上選手だったお母さんの間に生まれた成田さんが最初に興味を抱いたのは、野球でした。小学校五年生からのクラブ活動は、野球クラブに所属し、しかも主将。中学に入り、野球を続けると本人も考えていたようですが、お兄さん二人がやっていたバレーボールに知らないうちに興味を持っていました。中学からはバレーボール一

筋。中学・高校・大学とセッターで活躍すると同時にキャプテンも務めました。

そんな成田さんにも苦手なもの一つあるそうです。

それは、水泳のバタフライ。スポーツで笑われたことがあるのは、水泳だけだそうです。

現在の成田さんは、身長百八十五センチ、体重七十四キロ。

「指令塔」とも言われるセッター（トスを上げる人）は、どんな体勢からでも確実なトスを上げる技術と冷静さ、その上ゲームの組立ても考えながらプレイをするヘッドワークが求められます。

世界の一流プレーヤーが集まるオリンピックへ出場する成田さんは、まだ二十二歳。天才セッターとの呼び声が高いプレイをバルセロナで力いっぱい発揮してくれるものと期待されています。

## 平成5年度

# 登別市職員を募集

21世紀に向かって発展を続ける登別市は、平成5年度採用の職員を募集します。

なお、高校卒業者を対象とした行政、消防の採用試験は、9月20日(日)実施の予定です。

### ◎募集職種

- ▷行政 大卒・短大卒…4名程度
- ▷土木 大卒・短大卒…3名程度
- ▷保母 短大卒…1名

### ◎受験資格

- ▷大卒 大学卒業者(卒業見込)で昭和37年4月2日から昭和46年4月

1日までに生まれた方

- ▷短大卒 短期大学卒業者(卒業見込)及び同程度の専門学校卒業者(卒業見込)で、昭和42年4月2日から昭和48年4月1日までに生まれた方

- ▷保母 保母資格を有する方、または平成4年度中に保母資格を取得見込みの方(年齢は短大卒に準ずる)

- ◎受け付け 7月6日(月)から7月17日(金)まで(平日は午前9時から午後5時30分まで、土曜日、日曜日は受け付けできません)

- ◎試験日時 平成4年8月2日(日)午前10時から(2次試験は9月中予定)

- ◎試験会場 市民会館

- ◎問い合わせ・受験申し込み書の請求 登別市役所総務部職員課職員係(〒059 登別市中央町6丁目11番地 ☎1132内線326・327)

※申し込み書を郵便で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒を同封してください。返信用封筒には、あて先を記入し62円切手を貼ってください。



# 友達の輪



自分の歯を大切に!

飯 淵 良 幸 さん (34歳)  
登別東町在住

# こんなところ あんなところ

私の好きな場所

其の二十三:

## ふじ棚のトンネル

富岸町の亀田記念公園は、市内で一番大きな公園で、面積約二十万五千平方メートル。

この広大な緑地に、桜、つつじなど五万本余りの樹木が生い茂っています。

桜が終わると「ふじ」が見ごろ。園内にある「ふじ棚のトンネル」は、長さ三十メートル。甘酸っぱい香りを周りに放って、紫色の可憐な花が訪れる人に初夏の到来を告げています。



歯の衛生週間にちなんで「八〇二〇運動」を室蘭のデパートで行いました。この運動は、八十歳になっても自分の歯を二十本持ち、健康な生活を送りましょうというもので、昨年の倍以上の方々が歯の検診に来られました。

高齢者で自分の歯がある方は、かくしゃくとしていて、昔と比べ八十歳というイメージが違ってしまいました。

歯は乳歯の段階から大切です。歯並びが悪いと十分かむことができません。物をかむことは、知能、身体の成長、頭脳の発育状態に大きく影響します。今の食生活に問題はあってもかむ力が弱く、何度かむ習慣を身につけることで、胃に負担がかからないんです。乳

歯から永久歯に生え変わった後、健康な状態で歯を維持していく、それには歯ブラッシング、歯を磨きなさい、では駄目です。テクニックが必要で、歯と歯の間、歯と歯茎の間、隅々をよく磨くことです。歯槽膿漏は、歯茎の病気でなく、歯茎から細菌が入って骨をとかす病気なんです。十二、三年前から歯科技術はすいぶん進みました。

でも、何といっても親からもらった歯にはかないません。今、休みの時にはスタントカイトを子どもと一緒にやっています。自然の中で、お弁当を持って、楽しいですよ。家族と一緒にいるのがいいですね。

（リポーター 廣瀬淑子）  
今回は、一戸文字さんです。

## 消費者コーナー

かしこい消費生活シリーズ (その2)

電気製品の安全性確保のために  
(電気用品取締法)

私たちは、日常生活の中で便利な電気器具を数多く使っています。しかし、電気器具の製造方法が悪いと、感電や火災の危険のほか、テレビ、ラジオ等への雑音障害も発生します。このため、電気用品取締法により、粗悪な電気用品をなくし、電気知識のない方々でも安心して電気用品を使用できるように製造事業者や輸入事業者などの規制を行っています。

### ◎電気用品の範囲

- 一般家庭・商店・事務所等で使用される電気器具で個別に政令で指定されているもの
- 構造又は使用方法その他の使用状況からみて、特に危険の発生する恐れが多いと考えられるもの

◎製造事業者及び輸入事業者に対する規制

- 特に危険の発生する恐れのある用品について、型式の区分ごとに認可を受けなければならない
- 登録制度の採用
- ㊦・㊧マーク、製造者名などの表示

### ◎販売事業者に対する規制

一部の悪質な業者が法の網をくぐって製造した製品が一般消

費者のもとへ出回ることも考えられるので認可を受けた表示のないものを販売したり店頭で陳列することを禁止しています。

### ◎監視体制

- 通商産業省では、電気用品の規制が守られているかどうかを常に監視しています。
- 都道府県では、認可を受けた表示のないものを販売しないよう立入検査を行っています。
- ◎電気用品を安全に使用するために、次のことに注意しましょう。



- コンセントやコードを点検する
- 濡れた手でさわらない
- 外出のときは、プラグをコンセントから抜く
- ※その他、取扱説明書の使用方法をよく読んで使い、説明書は保存していつでも見ることができるようしておくようにしましょう

▽問い合わせ 登別消費者協会  
( ☎ 8307 )



# 生涯学習 コーナー



定いたしました。

このたび、そのマスコットがより皆さんに愛着を持ち、親しんでいただくことを願い、愛称を募集することとしました。

市民の皆さん多数の応募をお待ちしています。

## 〈募集要綱〉

マスコット(図柄掲載)が、本市の生涯学習を広く展開することを通して、コミュニティ醸成にふさわしい、親しめる愛称であること。

▽官製はがきに愛称・住所・氏名・年齢(生徒は学校名・学年)を記入

▽応募期限 七月三十一日(金)

▽応募先・問い合わせ 登別市教

育委員会生涯教育推進室(〒0

59 登別市富士町七丁目三十三番地 ☎011-000)

## ◎愛称の選定

▽入賞五点(最優秀一点、佳作四点)

▽選定期日(審査) 八月月上旬

▽発表・表彰式 八月下旬

▽審査員 市内各教育関係団体の代表者六名により選定

※入賞作品のうち、最優秀作品については、平成四年度以降の生涯学習推進のための情報提供並びに各種事業(活動)の実施に際し積極的に活用させていただきます、その定着を図ります。

〈生涯教育推進室〉

あなた、生涯学習やっていますか?

わたしたちのまちも、年を追って生涯学習の機運が高まり、マイプラン講座に見られるように、驚くほど、裾野が広がっており、まちの活性化への槌音が確かなものになりつつあります。

このような中で、市民の皆さんにより広く、深く学習の機会を持っていただくため、本年三月に市の生涯学習のキャッチフレーズ「学んで広がるみんなの輪」とマスコットも「鬼も学ぶ」という登別を象徴した愛くるしいものを制



## 健康

### ひとくちメモ

### ほけ(老人性痴呆症)を防ぐ

#### ◎ほけの原因



#### ◎ほけにならないために

一、血管の老化を防ぐ  
「人は血管から老いる」と言われています。脳の血管障害も血管の病気です。

血管に影響を与える原因は色々ありますが、大きくは高血圧と動脈硬化です。ほけを防止するためには、この二つを上手にコントロールすることが大切です。

二、体をこまめに動かす

適当な運動は、足腰の老化を防ぐとともに肥満の予防になります。

また、脳の循環にも良い影響を与え、脳の働きを活発にしてくれます。

三、頭をこまめに使う

頭を働かせていないと、心の働きもしだいに低下し、ほけを招きます。色々なことに関心をもち、刺激に対して反応を示すよう頭を使いましょう。

四、社会とのつながり

齢をとっても、何か役割をもって活動を続けることは、自然に体や頭を使います。このことは、脳へ適度な刺激を与え、新たな人とのつながりを生みだし、ほけの防止につながります。

五、環境を急に変えないこと

お年寄りにとっては、環境を急に变えることは著しい心理的なストレスになります。お年寄りの住む環境を安定しておくことは、ほけの予防として重要と考えられます。

## 防衛庁職員募集

防衛庁は、一般事務・技術的な業務に就く職員を募集します。

▽試験の種類 Ⅲ種試験(高校卒業程度)

▽受験資格 昭和四十四年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれた方

▽試験日 九月二十七日(日)

▽受験手続 札幌防衛施設局総務部総務課人事係(〒064 札幌市中央区南二十四条西十丁目一)

1) ☎011-5111111  
1) へ返信用封筒に切手をはり  
往信封筒の表に赤字で「Ⅲ種」と書き、申し込み用紙を請求してください

▽受け付け期間 七月六日(月)から七月十八日(土)まで



登別市と室蘭市の境界を示す山として「鷲別岳」がある。

標高九百一十一メートル。登別市では鷲別岳、室蘭の人達は室蘭岳とよんでいるので、多少混乱があるようだ。

国土地理院発行の地形図、その他公式名称としては、紛れもなく「鷲別岳」と記名されている。

正式名称「鷲別岳」。愛称「室蘭岳」なのでとやかく云う訳ではないが、此の辺りは確認しておきたい点であると思う。

さて、名称の歴史的発生はどうだったであろうか。

北海道の名付け親、北方探險家として著名な松浦武四郎が、登別温泉の四方嶺（熊牧場のある山・昔ポロヌプリ）に登った時の景色に「東を望めば廻り一里半（約五・九）と思われぬ湖水（クツトラ湖）一つ見え、西を望めばモロラン岳、西北の峰を隔て白か獄（有珠山）の沼（洞爺湖）に距離出」と記し、彼の「蝦夷日誌」に「チマイベツ（室蘭・伊達の境界となつた川）の水源シノマンベツ（ずうと山奥へ入っている川）これ即ちモロラン岳に到る」と室蘭岳の所在を書いている。

ところが同時代、江戸幕府の命により、蝦夷地調査に当たった市川十郎の「野作東部日記」に「鷲別川の水源は鷲別山で北三里」と鷲別山の存在を示している。

また、森春成・高井英一の「罕有日記」では、鷲別岳を「ヘロキ

ウバシ」と呼んでいる。ヘロキウバシとは「雪・ニシン」の意味で山腹に、ニシン状の残雪がある時をニシン漁期とすることから名付けたらしいが、勿論、室蘭地方のアイヌの人達の伝承からである。

室蘭地方から見ると、鷲別岳の中腹に、白く細いニシン状の残雪が見え、此の頃になると噴火湾では、ニシン漁の船を出しても良いという意味である。

このような伝承は、例えば「ウバシヤマンベ」とよばれる山を尊敬し、目印にして沖に出漁する

人達には「シヤマンベ漁（カレイ漁）は何時も豊漁」であったと云われ、その地名が「長万部・オシヤマンベ」になっている地名にも室蘭のヘロキウバシは通じており、自然を観察して、漁・農期を占う昔の知恵が伺い知れる。

明治三年（一八七〇）前号で知らせた通り、モロランは片倉家の支配地になり、当時は、明確でなかった「鷲別岳」の名称は、室蘭地方や鷲別開拓に従事した片倉家臣らにより「鷲別岳」と大いに呼称したらしい。

明治三・四年頃と思われる「胆

### 郷土史点描 26 登別市の境界 「ワシベツ岳」

登別郷土文化研究会 宮武 紳



振国輓別郡全図」にも明瞭に「鷲別山」と記名されている。

日本国内の本格的な地図は、明治五年（一八七二）陸・海軍省設置、陸軍参謀本部創設の明治十年代には、参謀本部が国防上の必要から全国を地域ごとに作成し、山名も僅かに記名されるようになったが、此の時、陸軍の調査官に報告されたのが、山名として優位にあった「鷲別岳」であった。

以後、公式名称として鷲別岳がある訳である。

次に、輓別市内から秀麗な姿を見せる山が「カムイヌプリ」である。場所により形は変わるが、登別市内の大凡の所から見える。

カムイヌプリ名は、江戸時代、ホロベツ山（延叙磨鏡真図）としてみえるが、コタンの人達は「神の山」神霊の存在する山として尊称していたので、片倉家移住期の「輓別郡地図」にも「輓別岳」一名「カモイノホリ」と山名をそのまま残したのである。

正式名称「鷲別岳」。愛称「室蘭岳」。両者とも生活する人達の心の潤い、愛着から発生したもの。

最近、鷲別岳（通称室蘭岳）カムイヌプリに登る人も多い。縦走するのも良く、双方とも景観は大いに期待できる山である。

### 室蘭市

世界のジューコがやって来る

Jリーグ（サッカー）

MURORAN CUP開催

日産FCC横浜マリノス

VS 鹿島アントラーズ

▽日時 七月十九日（日）午後一時キックオフ

▽会場 入江陸上競技場

▽前売り券

メインスタンド

：二千二百円、芝スタンド：大

緑が目にし、水が輝き、抜けるような青空が広がる夏がやってきましたね。

ここ伊達の浜辺では、もう夏の早い河童たちが泳ぎを楽しんでいます。

でも、海の季節の幕開けを告げる恒例の有珠海水浴場開きと第十三回有珠磯まつりを七月十一日・十二日の両日に行います。

特に、有珠磯まつりは、大人から子どもまで楽しめる多彩なプログラム（各種大会やステージアトラクション）を用意しているほか、特産品の即売では新鮮な海の幸を豊富に取りそろえて、皆さんのおいでをお待ちしています。さわやかな潮風を求めてお越しください。

▽日時 七月十一日（土）正午から七月十二日（日）午後三時まで

▽会場 有珠海水浴場中央前浜

▽問い合わせ 市商工観光課 光係（☎0142-3331内線353）

## となりまち ほんと ライン

### 有珠海水浴場開き 有珠磯まつり

浜辺で海の幸を味わいながら思いつきお遊びください

### 伊達市

人一千二百円、高校生一千円、中学生七百円、小学生五百円

▽前売り券販売所 スポーツビックス、アルファスポーツ、桐屋、生協各店、入江陸上競技場、市体育館

※当日券もあります。

記念講演会

▽日時 七月十八日（土）午後五時から午後六時十五分

▽会場 胆振地方婦人会館（室蘭市東町四十二番地 ☎8184

▽講師 日産FCC横浜マリノスの清水監督（予定）

▽受講料 無料

▽問い合わせ 室蘭市スポーツ課（市体育館内 ☎7521）